



山田 洋子  
(市民連合クラブ)

### 空き家バンクに農地と空き家を セットで登録できないか 他自治体の取組事例を参考に 農業委員会と協議したい

**議員** 移住・定住者  
を増やすため、空き家  
バンクに家庭菜園スぺ  
ースや農地付の物件を  
登録する考えはないか。

**企画財政部長** 小規模  
農業をしたいニーズを  
満たすことで、移住・  
定住への選択肢が広が  
ると考えますが、農地  
売買には農地法の条件  
があることから、他自  
治体の取組事例を参考  
に農業委員会と協議し  
たいと考えています。

**議員** んだ端末の充電に電源  
利用を認める考えは。

**教育部長** 携帯電話等  
の私的充電と見分けが  
難しいこと、電源数が  
限られ公平性に欠ける  
こと、利用者のマナー  
遵守を徹底させなけれ  
ばならないこと等から  
現時点では認める予定  
はありません。

**議員** ホームページ  
は情報量が多く、必要  
な情報が探しにくい。  
より分かりやすく目と  
耳に訴える情報伝達の  
チャンネルを増やすた  
め、LINEの自治体  
公式アカウントを開設  
する考えはないか。

**総務部長** LINEは  
SNS（7頁参照）の  
中でも利用者が多く、  
幅広い世代に情報を届  
けられる有効な手段で  
あると認識しています  
が、情報提供の管理、  
情報漏えいなど、セキ  
ユリティーの問題もあ  
ります。他自治体の活  
用事例等を調査、検証  
し、アカウントの開設  
を検討していきたいと  
考えています。

**議員** 利用目的を限  
定し、数席程度から始  
めて状況を見てほしい。



図書館資料利用者への電源利用の検討を

考えています。

### 行政改革実施計画の財政効果は

第1次から第3次の累計額は  
約99億6,700万円



山 端 博  
(市民連合クラブ)

**議員** 第1次から第  
3次行政改革実施計画  
の財政効果の累計額は。

**総務部長** 第1次が約  
61億6900万円、第  
2次が約30億7200  
万円、第3次が約7億  
2600万円、平成17  
年度から令和元年度で  
合計約99億6700万  
円の財政効果でした。

**議員** 第4次計画で  
新たに実施する取組は。

**市長** ①業務効率化  
のための改革、②持続  
可能な財政基盤のため  
の改革、③未来のため  
の改革を柱として、継  
続5、新規19の項目に  
取り組みます。特に①  
では、AI（人間と同  
じような分析機能を備  
えた人工知能）やRP  
A（人間がコンピュー  
ター上で行う定型作業  
を、ロボットで自動化  
させる技術）といった  
新しい技術を導入し、  
ICTを活用した業務  
の効率化に重点的に取  
り組みます。

**議員** 交付事務の取  
扱先を増やす考えは。

**民生部長** 市役所、西  
コミュニティセンター、  
十和田湖郵便局で交付  
事務を行っているため、  
現時点で新たに増やす  
予定はありません。

**議員** 多様化する市  
民ニーズに対応するた  
め、コンビニエンスス  
トアでの交付を行った  
場合、1通当たりの経  
費は幾らになるか。

**民生部長** 3年間の特  
別交付税措置を加味し  
た5年間の平均試算額  
は、1通当たり約71  
00円となります。

**議員** 十和田湖郵便  
局での住民票等交付事  
務の実績と1通当たり  
にかかる経費は。

**民生部長** 令和元年度  
は交付実績が計82通、  
1通当たりの経費は4  
814円です。



多様化する市民ニーズへの対応を